

# 協議会だより 第19・20号

『皆様こんにちは！』 立冬も過ぎ、木々の紅葉も本番を迎えています。今年も早や残り1カ月となり、毎年の師走のあわただしさが、またやってきます。何かと用事が増えるこの時期、十分な体調管理を行って、元気に楽しい年末年始を過ごしてください。

さて、今号は10月18日(木)に開催されました第19回協議会(自治会選出委員の出席者数15名)と、11月15日に開催されました第20回協議会(自治会選出委員の出席者数12名)の2回分の内容を合わせてお知らせする『協議会だより 第19・20号合併号』としました。



## 第19回協議会 次第

1. 事業の進捗状況について
2. 施設整備について
3. 愛称募集の最終選考について
4. 協議会の運営について
5. その他

## 第20回協議会 次第

1. 事業の進捗状況について
2. 施設整備について
3. 搬入出計画について
4. 協議会の運営について
5. その他

北河内4市リサイクルプラザの愛称が

**かざぐるま** に決定しました。

10月18日開催の第19回協議会で、愛称募集の最終選考が行われ、応募総数518件の作品の中から、次の作品が選ばれました。

### ○最優秀賞

- ・『かざぐるま』応募者：森本博子さん(寝屋川市在住)  
子どもから大人まで、世代を問わず親しみがあり、わかりやすく、呼びやすい名前である。4枚の羽根がクルクル回るさまには、4市が協力しあって循環型社会を実現して行くイメージがある。また、循環型社会というかざぐるまは、風すなわち市民の協力によって、始めて動き出すことを表している。

※ 最優秀賞の「かざぐるま」については、今後、施設の愛称として建物内外の表示等に使用します。

### ○優秀賞

- ・『リ・サラ』応募者：出口郁子さん(寝屋川市在住)
- ・『クローバー』応募者：吉行百合子さん(交野市在住)、谷黎子さん(枚方市在住)、小田桜子さん(枚方市小学校4年生)、坂井茉里耶さん(枚方市小学校4年生)、小林茉美さん(枚方市小学校4年生)、地徳彩香さん(寝屋川市小学校5年生) ※ 応募作品に「クローバー」の言葉が含まれている全ての作品を入選としました。

事業の進捗状況について、事務局から第18回協議会以降のできごとや、これからの予定など、次のように説明がありました。

- 事業の進捗状況については、特に大きな変更などはなく、順調に進んでいます。
- 寝屋川市を除く3市では、9月から(四條畷市は10月から)市民にプラスチックごみの分別説明会を始められており、来年2月からの施設運転に向けて各市でも準備が進んでいます。
- 施設の建設差止請求訴訟について、10月23日に原告等住民3名の方の証人尋問が行われました。

## 施設整備について 事務局から月間の工事

工程について説明がありました。

この協議会だより発行(12/1)時点での、工事の進捗状況と工程(予定)は、次のとおりです。

- 工事関係について
  - ・ 処理棟のピット部分については、11月26日に落成検査が終了しました。12月15日からは、バケット取付・試運転、コンベアと破袋機の調整を行います。
  - ・ 処理棟の工場部分については、現在、プラント機械の試運転・調整を行っており、12月10日からは、実負荷運転を行います。また、3階部分の作業員休憩室等の内装工事を12月4日まで行い、その後は、各部屋の仕舞・調整を行います。
  - ・ 管理棟工事については、屋上緑化工事が12月1日に完了します。また、各階の内装工事、建具取付を

12月4日まで行い、12月10日から15日までは、2階啓発室の機器設置を行います。

- ・ その他工事については、外構工事の門柱・フェンス・縁石工事を12月6日まで行い、その後、舗装工事、植栽工事を12月18日まで行います。

また、施設周辺整備工事（打上川法敷等整備工事）については、11月19日から着工しています。

○ 工事車両の搬出入計画について

- ・ クレーン車、トレーラ、トラック、ダンプが施設周辺整備工事と合わせて、随時2~4台進入します。

施設整備について、**排出空気**の測定装置に

関して、事務局から次のとおり説明がありました。

専門委員会の報告書で、『施設の透明な維持管理のために、排出空気の測定を連続的・定期的に行い、市民参加型のモニタリングを実施すべきと意見が出された。』ことにつきまして、次の装置を設置します。

1. 装置の概要

リサイクルプラザの排出空気中のT-VOC及びトルエンをガスクロマトグラフ法（FID）で全自動測定します。

2. 装置の構成

- ・ ガスクロマトグラフ（空気を分析する装置）
- ・ 自動保温ガスサンプラー（空気を採取する装置）
- ・ データ処理装置（ガスクロマトグラフより送られる信号を、数値及びグラフ化する装置）
- ・ D/Aコンバーター（データ処理装置から送られたデータを電光掲示板に表示するために、アナログ信号をデジタル信号に変換する装置）
- ・ 水素発生器（ガスクロマトグラフで使用する水素を作り出す装置）

その他作動部品一式によりまして、空気の採取・測定・分析から外部表示までの処理を行います。

3. 測定成分

トルエン及びT-VOC（総揮発性有機化合物）

4. 測定時間

設定を30分とし、この間に空気の採取から外部表示まで行い、外部表示も30分ごとに数値が変わります。

- この装置について、専門委員会の委員長を務めていただいた藤田正憲教授に、問題点はないかなど確認をしていただきました。

藤田教授からは、「T-VOCのモニタリングをFID

によるガスクロマトグラフで行うのは最適である。24時間連続測定を行うのであれば、1時間毎の測定でも良いと思うので、30分測定は充分だと判断する。測定成分について、測定濃度範囲をppmとするのも正しい判断である。」など、この装置については、特に問題はないと承認をいただいています。

これに対して、委員から「検出下限を0.1ppmと設定しているが、もう少し精度を高める必要はないのか。また、T-VOCにはどのような物質が含まれているのか。」と質問があり、事務局から「T-VOCは未知物質を含む総揮発性有機化合物であり、専門委員会の報告書では、ホルムアルデヒド等幾つかの物質が検出されているが、T-VOCのトルエン換算値でも0.1ppmを若干上回る程度であることから、これ以上の精度は必要ないと考えます。」と説明されました。

また、事務局から、今後の排出空気の測定結果に対する評価については、高い専門知識が必要となることから、学識経験者等の専門家を協議会に招く予定をしている、と説明がありました。

次に、施設の運転に伴う**搬出入計画**について、事務局から次のとおり説明がありました。

寝屋川市を除く各市からの搬出入車両の通行については、基本的に幹線道路からアクセスすることとし、できる限り周辺地域に影響を与えないように計画をしています。なお、曜日によって台数が異なりますが、現時点の通行ルート案は、①枚方交野寝屋川線から市道太秦宇谷線は、1日14~34台、②枚方富田林泉佐野線から市道東太秦打上線は、一日11~23台、③国道170号線から市道太秦打上線は、一日1台と考えています。

これに対して、委員から「第二京阪道路が開通すればどのようになるのか？」と質問があり、事務局から「第二京阪道路が開通後は、他市からのアクセスは、第二京阪道路を基本とするものになります。」と説明されました。

次に**次回の協議会**について、協議会のテーマは、

- ①事業の進捗状況について、②施設整備について、③協議会の運営について、④その他で、平成19年12月20日(木)午後7時半から行うことに決まりました。



発行：北河内4市リサイクル施設環境保全推進連絡協議会  
連絡先：北河内4市リサイクル施設組合 TEL：072-823-2038  
URL：<http://www17.ocn.ne.jp/~recyclek/index.html>



北河内4市リサイクル施設組合の事業には、今後ともご理解・ご協力いただきますよう、よろしくお願ひ申し上げます。